

工事 条件付一般競争入札 総合評価（債務負担行為）

- 2 支払限度額に対応する各会計年度の出来高予定額は、次のとおりとする。
- | | |
|-------|-----------------------------|
| 令和7年度 | 円 |
| | （請負代金額の 32.90 %以上の額で別に示す額） |
| 令和8年度 | 工事請負代金額から令和7年度出来高予定額を差し引いた額 |
- 3 発注者は、予算上の都合その他の必要があるときは、第1項の支払限度額及び前項の出来高予定額を変更することができる。

第7 約款第35条中、「契約書記載の工事完成の時期」とあるのは、「契約書記載の工事完成の時期（最終の会計年度以外の会計年度にあっては会計年度末）」と、約款第35条及び約款第36条中「請負代金額」とあるのは、「当該年度の出来高予定額（前会計年度における約款第38条第1項の請負代金相当額が前会計年度までの出来高予定額を超えた場合において、当該会計年度の当初に部分払いをしたときは、前会計年度の出来高予定額を超えた額を控除した額）」と読み替えて、これらの規定を準用する。

- 2 前会計年度における約款第38条第1項の請負代金相当額（以下「請負代金相当額」という。）が前会計年度までの出来高予定額に達しない場合には、第1項の規定による読替後の約款第35条第1項の規定にかかわらず、乙は請負代金相当額が前会計年度までの出来高予定額に達するまで当該会計年度の前金払の支払を請求することができない。
- 3 前会計年度における請負代金相当額が前会計年度までの出来高予定額に達しない場合には、その額が当該出来高予定額に達するまで前金払の保証期限を延長するものとし、約款第36条第4項の規定を準用する。

第8 前会計年度における請負代金相当額が前会計年度までの出来高予定額を超えた場合においては、受注者は当該会計年度の当初に当該超過額（以下「出来高超過額」という。）について部分払を請求することができる。

- 2 この場合において前金払の支払を受けている場合の部分払金額については、約款第38条第1項及び第6項の規定にかかわらず次の式により算定する。

$$\text{部分払の額} \leq \text{着工時からの出来高金額} \times 9 / 10 - (\text{前会計年度までの支払金額} + \text{当該会計年度の部分払金額}) - [\text{着工時からの出来高金額} - (\text{前会計年度までの出来高予定額} + \text{出来高超過額})] \times (\text{当該会計年度の前払金額} + \text{当該会計年度の中間前払金額}) / \text{当該会計年度の出来高予定額}$$

- 3 約款第38条第1項ただし書の表中、請負代金の額2,000万円以上の場合、発注者と受注者が協議して定める各会計年度の部分払を請求できる回数は3回（中間前金払をする場合は2回）とする。ただし、第1項の部分払を請求する場合にあっては4回（中間前金払をする場合は3回）とする。

第9 約款第3条第1項に定める工程表については、着工日の前日までに提出するものとする。

第10 受注者は、前払金の支払の請求は、着工日以前にはできないものとし、その他については、約款第35条による。

第11 受注者が施工時期を選択することにより生じる経費については、受注者の負担とする。

第12 契約締結の日から着工日の前日までの現場管理は、発注者の責任において行うこととし、受注者は資材の搬入や仮設物の設置等の行為をしてはならない。

（注 特約条項第9、第10、第11、第12は、フレックス期間を活用する場合に特約することとし、フレックス期間を活用しない場合は特約しない。）

工事 条件付一般競争入札 総合評価（債務負担行為）

- 2 支払限度額に対応する各会計年度の出来高予定額は、次のとおりとする。
- | | |
|-------|-----------------------------|
| 令和7年度 | 円 |
| | （請負代金額の 31.81 %以上の額で別に示す額） |
| 令和8年度 | 工事請負代金額から令和7年度出来高予定額を差し引いた額 |
- 3 発注者は、予算上の都合その他の必要があるときは、第1項の支払限度額及び前項の出来高予定額を変更することができる。

第7 約款第35条中、「契約書記載の工事完成の時期」とあるのは、「契約書記載の工事完成の時期（最終の会計年度以外の会計年度にあっては会計年度末）」と、約款第35条及び約款第36条中「請負代金額」とあるのは、「当該年度の出来高予定額（前会計年度における約款第38条第1項の請負代金相当額が前会計年度までの出来高予定額を超えた場合において、当該会計年度の当初に部分払いをしたときは、前会計年度の出来高予定額を超えた額を控除した額）」と読み替えて、これらの規定を準用する。

- 2 前会計年度における約款第38条第1項の請負代金相当額（以下「請負代金相当額」という。）が前会計年度までの出来高予定額に達しない場合には、第1項の規定による読替後の約款第35条第1項の規定にかかわらず、乙は請負代金相当額が前会計年度までの出来高予定額に達するまで当該会計年度の前金払の支払を請求することができない。
- 3 前会計年度における請負代金相当額が前会計年度までの出来高予定額に達しない場合には、その額が当該出来高予定額に達するまで前金払の保証期限を延長するものとし、約款第36条第4項の規定を準用する。

第8 前会計年度における請負代金相当額が前会計年度までの出来高予定額を超えた場合においては、受注者は当該会計年度の当初に当該超過額（以下「出来高超過額」という。）について部分払を請求することができる。

- 2 この場合において前金払の支払を受けている場合の部分払金額については、約款第38条第1項及び第6項の規定にかかわらず次の式により算定する。

$$\text{部分払の額} \leq \text{着工時からの出来高金額} \times 9 / 10 - (\text{前会計年度までの支払金額} + \text{当該会計年度の部分払金額}) - [\text{着工時からの出来高金額} - (\text{前会計年度までの出来高予定額} + \text{出来高超過額})] \times (\text{当該会計年度の前払金額} + \text{当該会計年度の中間前払金額}) / \text{当該会計年度の出来高予定額}$$

- 3 約款第38条第1項ただし書の表中、請負代金の額2,000万円以上の場合、発注者と受注者が協議して定める各会計年度の部分払を請求できる回数は3回（中間前金払をする場合は2回）とする。ただし、第1項の部分払を請求する場合にあっては4回（中間前金払をする場合は3回）とする。

第9 約款第3条第1項に定める工程表については、着工日の前日までに提出するものとする。

第10 受注者は、前払金の支払の請求は、着工日以前にはできないものとし、その他については、約款第35条による。

第11 受注者が施工時期を選択することにより生じる経費については、受注者の負担とする。

第12 契約締結の日から着工日の前日までの現場管理は、発注者の責任において行うこととし、受注者は資材の搬入や仮設物の設置等の行為をしてはならない。

（注 特約条項第9、第10、第11、第12は、フレックス期間を活用する場合に特約することとし、フレックス期間を活用しない場合は特約しない。）

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮橋下部工 杭資料	1.0	式			Y4S46161200
H型钢 400型 (172kg/m) 91~180日	1.0	式			Y0005 00 施工 第0 -0029号表
仮橋下部工 杭 整備費	82.560	t			Y4S46161200
H型钢 H-400 整備費	1.0	t			F0005 00
仮橋下部工部材	64.0	本			Y4999
スティフナープレート	1.0	本			F0006 00
仮橋下部工部材	32.0	本			Y4999
トッププレート	1.0	本			F0007 00
仮設下部工部材 端部土留継ぎ材 ブラケット	0.148	t			Y4999
鋼材 [-150×75×6.5×10	1.0	t			F0032 00
仮設下部工部材 垂直ブレース	2.295	t			Y4999
鋼材 L-100X100X10	1.0	t			F0033 00

追記

追記

追記

追記

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮橋下部工 杭資料	1.0	式			Y4S46161200
H型钢 400型 (172kg/m) 91~180日	1.0	式			Y0005 00 施工 第0 -0029号表
仮橋下部工 杭 整備費	82.560	t			Y4S46161200
H型钢 H-400 整備費	1.0	t			F0005 00
仮橋下部工部材	64.0	本			Y4999
スティフナープレート	1.0	本			F0006 00
仮橋下部工部材	32.0	本			Y4999
トッププレート	1.0	本			F0007 00
支持杭添接板 上面	64.0	個			Y4999
支持杭添接板 PL-12×400×810	1.0	個			F0008 00
支持杭添接板 下面	128.0	個			Y4999
支持杭添接板 PL-16×160×810	1.0	個			F0009 00

正

本 工 事 費 内 訳 表

頁 0 - 0008

追記

追記

費目・工程・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設下部工部材 水平縦ぎ	3.818	t			Y4999
鋼材 [-200×90×8×13.5	1.0	t			F0034 00
支持杭添接板 上面	64.0	個			Y4999
支持杭添接板 PL-12×400×810	1.0	個			F0008 00
支持杭添接板 下面	128.0	個			Y4999
支持杭添接板 PL-16×160×810	1.0	個			F0009 00
支持杭添接板 ウェブ	64.0	個			Y4999
支持杭添接板 PL-9×280×460	1.0	個			F0010 00
仮橋高欄貫料 貫料	1.0	式			Y4S46161200
ハイパー桟橋 仮設手摺 貫料	1.0	式			V0006 00 施工 第0 -0030号表
仮橋高欄貫料 整備費	148.0	m			Y4S46161200
ハイパー桟橋 仮設手摺 貫料 整備費	1.0	m			F0014 00

正

本工事費内訳表

頁0-0012

費目・工程・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
敷鉄板(鋼板)整備費 22×1524×6096(1604kg/枚)	1.0	枚			K2451 00
進入路仮設盛土設置	177.0	m3			Y45W1000838
掘削 土砂 オープンカット	1.0	m3			SPA101 00 施工 第0-0001号表
土砂等運搬 標準 バックホウ	1.0	m3			SPA105 00 施工 第0-0002号表
路体(築堤)盛土 4.0m以上 20.000m3未満	1.0	m3			SPA113 00 施工 第0-0003号表
徳江水管橋撤去工					Y2109009048
A2-P2 上部工撤去工					Y321D009053
足場	53.3	m2			Y442P000155
足場 3ヶ月を超え4ヶ月以下	1.0	m2			SPD467 00 施工 第0-0042号表
桁材撤去	112.888	t			Y44DE008692
桁1次及び2次切断・撤去 相吊クレーンあり	1.0	t			SPA866 00 施工 第0-0043号表
有価物売却(徳江水管橋)	112.888	t			Y45R2007554

0000000000

福島県

金抜き

誤

本工事費内訳表

頁0-0012

費目・工程・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
A2-P2 上部工撤去工					Y321D009053
足場	25.5	m2			Y442P000155
足場 3ヶ月を超え4ヶ月以下	1.0	m2			SPD467 00 施工 第0-0042号表
桁材撤去	112.888	t			Y44DE008692
桁1次及び2次切断・撤去 相吊クレーンあり	1.0	t			SPA866 00 施工 第0-0043号表
有価物売却(徳江水管橋)	112.888	t			Y45R2007554
調整データ		調整式			#0040 A=1, B=1, C=5
スクラップ控除額 鉄ヘビー H1 (有価物の売却価格) ベビーH1	1.0	t			F0001 00
有価物運搬(徳江水管橋)	112.888	t			Y4449004959
現場発生品及び支給品運搬 DID区間あり	1.0	t			SPA082 00 施工 第0-0031号表
現場発生品及び支給品精込み・荷卸し	1.0	t			SPA084 00 施工 第0-0032号表
交通誘導警備員					Y2999

0000000000

福島県

金抜き

正

本工事費内訳表

頁0-0013

費目・工程・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
調整データ					#0040 A=1, B=1, C=5
		調整式			
スクラップ控除額 鉄ペビ H1 (有価物の売却価格) ペビ-H1	1.0	t			F0001 00
有価物運搬 (徳江水管橋)	112.888	t			Y4449004959
現場発生産品及び支給品運搬 D1D区間あり	1.0	t			SPA082 00 施工 第0-0031号表
現場発生産品及び支給品積込み・荷卸し	1.0	t			SPA084 00 施工 第0-0032号表
交通誘導警備員					Y2999
交通誘導警備員					Y3999
交通誘導警備員B	273.0	人			Y4999
交通誘導警備員B [0.904(3/1以降0.908)]	1.0	人			R0900 00
直接工事費					
運搬費					Z0004
仮設材運搬費 敷鉄板 1.604×12=19.248	1.0	式			Y2Y03007336

0000000000

福島県

金抜き

誤

本工事費内訳表

頁0-0013

費目・工程・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員					Y3999
交通誘導警備員B	270.0	人			Y4999
交通誘導警備員B [0.904(3/1以降0.908)]	1.0	人			R0900 00
直接工事費					
運搬費					Z0004
仮設材運搬費 敷鉄板 1.604×12=19.248	1.0	式			Y2Y03007336
仮設材の運搬費 運搬質量 19.248 t 運搬距離 (片道) 6.15km 往路	1.0	式			S0070 00 施工 第0-0044号表
仮設材の運搬費 運搬質量 19.248 t 運搬距離 (片道) 6.15km 復路	1.0	式			S0070 00 施工 第0-0044号表
仮設材運搬費 仮橋 304.109t	1.0	式			Y2Y03007336
仮設材の運搬費 運搬質量 304.109 t 運搬距離 (片道) 16.7km 往路	1.0	式			S0070 00 施工 第0-0045号表
仮設材の運搬費 運搬質量 304.109 t 運搬距離 (片道) 16.7km 復路	1.0	式			S0070 00 施工 第0-0045号表
仮設材積込み、取卸し費 敷鉄板 1.604×12=19.248t 仮橋 304.109t	323.357	t			Y2Y03007336

0000000000

福島県

金抜き

正

登録単価一覧表

頁0-0059

単価コード	単価名称・規格1・規格2	単位	単価	管理費区分
F0031	土木シート t=0.19mm 980N/cm3	m2		全間接費対象額
F0003	覆工板(補強型)整備費	m2		全間接費対象額
F0026	仮橋・仮棧橋整備費(H/A'-棧橋上部工)	t		全間接費対象額
F0029	固定ピース(端部)Hyper棧橋 [-150×75×9×12.5	本		全間接費対象額
F0030	固定ピース(一般)Hyper棧橋 L-130×130×15	本		全間接費対象額
F0005	H形鋼 H-400 整備費	t		全間接費対象額
F0011	鋼矢板 III型 整備費	t		全間接費対象額
F0005	H形鋼 H-400 整備費	t		全間接費対象額
F0006	スティフナープレート	本		全間接費対象額
F0007	トッププレート	本		全間接費対象額
F0032	鋼材[-150×75×6.5×10	t		全間接費対象額
F0033	鋼材 L-100X100X10	t		全間接費対象額
F0034	鋼材[-200×90×8×13.5	t		全間接費対象額
F0008	支持杭添接板 PL-12×400×810	個		全間接費対象額

追記

追記

追記

0000000000

福島県

誤

登録単価一覧表

頁0-0059

単価コード	単価名称・規格1・規格2	単位	単価	管理費区分
F0031	土木シート t=0.19mm 980N/cm3	m2		全間接費対象額
F0003	覆工板(補強型)整備費	m2		全間接費対象額
F0026	仮橋・仮棧橋整備費(H/A'-棧橋上部工)	t		全間接費対象額
F0029	固定ピース(端部)Hyper棧橋 [-150×75×9×12.5	本		全間接費対象額
F0030	固定ピース(一般)Hyper棧橋 L-130×130×15	本		全間接費対象額
F0005	H形鋼 H-400 整備費	t		全間接費対象額
F0011	鋼矢板 III型 整備費	t		全間接費対象額
F0005	H形鋼 H-400 整備費	t		全間接費対象額
F0006	スティフナープレート	本		全間接費対象額
F0007	トッププレート	本		全間接費対象額
F0008	支持杭添接板 PL-12×400×810	個		全間接費対象額
F0009	支持杭添接板 PL-16×160×810	個		全間接費対象額
F0010	支持杭添接板 PL-9×280×460	個		全間接費対象額
F0014	ハイパー棧橋 仮設手摺 貫料 整備費	m		全間接費対象額

0000000000

福島県

正

数量総括表

工種・種別				細目	規格等	単位	設計数量	算出根拠
レベル0	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5			
				仮橋下部工部材 トッププレート	トッププレート	本	32.0	
						本	1.0	
追記				仮橋下部工部材 端部土留継ぎ材、ブラケット		t	0.148	126+22=148kg
追記					鋼材 [-150×75×6.5×10	t	1.0	
追記				仮橋下部工部材 垂直ブレース		t	2.295	1,669+626=2,295kg
追記					鋼材 L-100X100X10	t	1.0	
追記				仮橋下部工部材 水平継ぎ		t	3.818	
追記					鋼材 [-200×90×8×13.5	t	1.0	
				支持杭添接板 上面		個	64.0	
					PL-12×400×810	個	1.0	
				支持杭添接板 下面		個	128.0	
					PL-16×160×810	個	1.0	
				支持杭添接板 ウェブ		個	64.0	
					PL-9×280×460	個	1.0	
				仮橋高欄賃料		式	1.0	148m×113日=16724m・日
					ハイパー棧橋 仮設手摺 賃料	式	1.0	
				仮橋高欄整備費		m	148.0	
					ハイパー棧橋 仮設手摺 整備費	m	1.0	
				仮橋ボルト類 トルシアボルト M20,M22		kg	1,173.0	301+872=1173kg
					トルシアボルト M20,M22	kg	1.0	
				仮橋ボルト類 M22*60		本	630.0	
					摩擦接合用高力ボルト M22*60	六角 F10T	本	1.0

(4/8)

誤

数量総括表

工種・種別				細目	規格等	単位	設計数量	算出根拠
レベル0	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5			
				仮橋下部工部材 トッププレート	トッププレート	本	32.0	
						本	1.0	
				支持杭添接板 上面		個	64.0	
					PL-12×400×810	個	1.0	
				支持杭添接板 下面		個	128.0	
					PL-16×160×810	個	1.0	
				支持杭添接板 ウェブ		個	64.0	
					PL-9×280×460	個	1.0	
				仮橋高欄賃料		式	1.0	148m×113日=16724m・日
					ハイパー棧橋 仮設手摺 賃料	式	1.0	
				仮橋高欄整備費		m	148.0	
					ハイパー棧橋 仮設手摺 整備費	本	1.0	
				仮橋ボルト類 トルシアボルト M20,M22		kg	1,173.0	301+872=1173kg
					トルシアボルト M20,M22	kg	1.0	
				仮橋ボルト類 M22*60		本	630.0	
					摩擦接合用高力ボルト M22*60	六角 F10T	本	1.0
				仮橋ボルト類 M22*70		本	128.0	
					摩擦接合用高力ボルト M22*70	六角 F10T	本	1.0
				仮橋ボルト類 M22*80		本	562.0	
					摩擦接合用高力ボルト M22*80	六角 F10T	本	1.0
				仮橋ボルト類 M22*90		本	480.0	
					摩擦接合用高力ボルト M22*90	六角 F10T	本	1.0

(4/7)

正

数量総括表

工種・種別				細目	規格等	単位	設計数量	算出根拠
レベル0	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5			
				大型土のう製作	流用土	袋	1.0	
				土砂等運搬 標準	耐候性土のう	m3	1.0	準用 1袋=1.0m3にて換算
				大型土のう設置		袋	120.0	
				大型土のう設置 バックホウ設置	流用土	袋	1.0	
				敷鉄板設置撤去		m2	105.5	
				敷鉄板設置工		m2	1.0	
				敷鉄板撤去工		m2	1.0	
				敷鉄板賃料等 賃料		式	1.0	12枚×148日=1776枚・日
				敷鉄板(鋼板)22*1524*6096(1604枚/kg) 賃料	~180日	式	1.0	
				敷鉄板賃料等 整備費		枚	12.0	105.5/(1.524*6.096)=12枚
				敷鉄板(鋼板)22*1524*6096(1604枚/kg) 整備費		枚	1.0	
				進入路仮設盛土設置		m3	177.0	
				掘削	土砂	m3	1.0	
				土砂等運搬	標準	m3	1.0	
				路体(築堤)盛土	4.0m以上	m3	1.0	
				徳江水管橋撤去工				
				A2-P2 上部工撤去工				
				足場		m2	53.3	
				足場		m2	1.0	
				桁材撤去		t	112.888	
				桁1次及び2次切断・撤去 相吊クレーンあり	クローラクレーン100吊 準用	t	1.0	
				有価物売却(徳江水管橋)		t	112.888	

(6/8)

誤

数量総括表

工種・種別				細目	規格等	単位	設計数量	算出根拠
レベル0	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5			
				敷鉄板撤去工		m2	1.0	
				敷鉄板賃料等 賃料		式	1.0	12枚×148日=1776枚・日
				敷鉄板(鋼板)22*1524*6096(1604枚/kg) 賃料	~180日	式	1.0	
				敷鉄板賃料等 整備費		枚	12.0	105.5/(1.524*6.096)=12枚
				敷鉄板(鋼板)22*1524*6096(1604枚/kg) 整備費		枚	1.0	
				進入路仮設盛土設置		m3	177.0	
				掘削	土砂	m3	1.0	
				土砂等運搬	標準	m3	1.0	
				路体(築堤)盛土	4.0m以上	m3	1.0	
				徳江水管橋撤去工				
				A2-P2 上部工撤去工				
				足場		m2	25.5	
				足場		m2	1.0	
				桁材撤去		t	112.888	
				桁1次及び2次切断・撤去 相吊クレーンあり	クローラクレーン100吊 準用	t	1.0	
				有価物売却(徳江水管橋)		t	112.888	
				調整データ		調整式		
				スクラップ控除額 鉄 H1		t	1.0	
				有価物運搬(徳江水管橋)		t	112.888	
				現場発生品及び支給品運搬		t	1.0	
				現場発生品及び支給品積込み・荷卸し		t	1.0	
				交通誘導警備員				

(6/7)



R7-R8 仮設工数量
集計表

工種	種別・細別	規格	単位	数量	摘要	
仮設ヤード整備工	盛土設置		m3	3,664.7	✓	
	大型土のう設置		個	1,359.0	✓	
	敷砂利設置	t=10cm	m2	2,851.4	✓	
	土木シート	t=0.19mm,980N/cm3	m2	2,371.4	✓	
仮棧橋工	覆工板	1000×2000×208	t	117.040	✓	
	上部工		t	88.074	✓	
	下部工	H-400×400×13×21	t	22.164	✓	
	支持杭	H-400×400×13×21,L=15.0m	t	82.560	✓	
			本	32.0	✓	
	高欄	φ48.6(t=2.4)	t	2.368	✓	
		70×2+8	m	148.0	✓	
	ボルト・消耗品		t	2.199	✓	
	足場工	ブラケット足場		m2	53.3	✓
進入路工	ガードパイプ撤去		m	8.0	✓	
	縁石撤去		m	7.0	✓	
	仮舗装 表層	再生密粒度20F	m2	1.3	✓	
	仮舗装 下層路盤	RC-40	m2	1.3	✓	
	大型土のう設置		個	120.0	✓	
	敷鉄板設置		m2	105.5	✓	
	敷鉄板撤去		m2	105.5	✓	
	仮設盛土設置		m3	177.0	✓	



R7-R8 仮設工数量
集計表

工種	種別・細別	規格	単位	数量	摘要
仮設ヤード整備工	盛土設置		m3	3,664.7	✓
	大型土のう設置		個	1,359.0	✓
	敷砂利設置	t=10cm	m2	2,851.4	✓
	土木シート	t=0.19mm,980N/cm3	m2	2,371.4	✓
仮棧橋工	覆工板	1000×2000×208	t	117.040	✓
	上部工		t	88.074	✓
	下部工	H-400×400×13×21	t	22.164	✓
	支持杭	H-400×400×13×21,L=15.0m	t	82.560	✓
			本	32.0	✓
	高欄	φ48.6(t=2.4)	t	2.368	✓
		70×2+8	m	148.0	✓
	ボルト・消耗品		t	2.199	✓
足場工	ブラケット足場		m	25.5	✓
進入路工	ガードパイプ撤去		m	8.0	✓
	縁石撤去		m	7.0	✓
	仮舗装 表層	再生密粒度20F	m2	1.3	✓
	仮舗装 下層路盤	RC-40	m2	1.3	✓
	大型土のう設置		個	120.0	✓
	敷鉄板設置		m2	105.5	✓
	敷鉄板撤去		m2	105.5	✓
	仮設盛土設置		m3	177.0	✓

正

足場工数量

ブラケット足場

P2 橋脚

$$(5.1+1.0 \times 2) \times 1.5 \times 1 = 10.65 \text{ m}^2$$

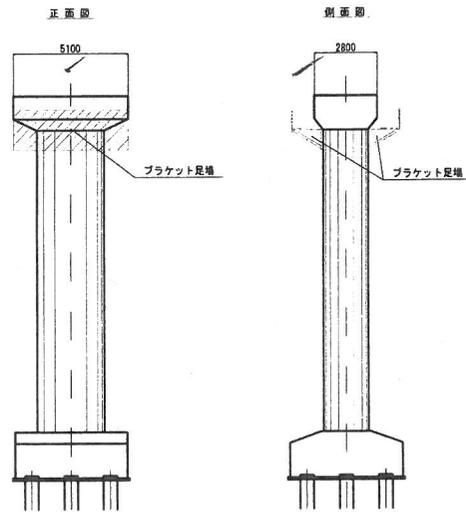
P3 橋脚

$$(5.1+1.0 \times 2) \times 1.5 \times 2 = 21.3 \text{ m}^2$$

P4 橋脚

$$(5.1+1.0 \times 2) \times 1.5 \times 2 = 21.3 \text{ m}^2$$

$$\Sigma = 53.3 \text{ m}^2$$



誤

足場工数量

ブラケット足場

P2 - P3 径間

$$5.1 \text{ m} \times 2 = 10.2 \text{ m}$$

$$10.2 \text{ m}$$

P3 - P4 径間

$$5.1 \text{ m} \times 2 = 10.2 \text{ m}$$

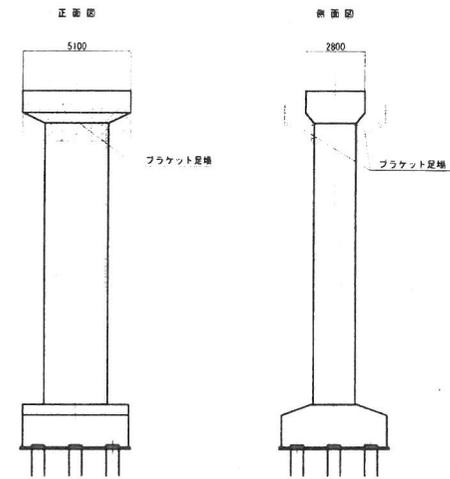
$$10.2 \text{ m}$$

P4 - A2 径間

$$5.1 \text{ m} \times 1 = 5.1 \text{ m}$$

$$5.1 \text{ m}$$

$$\Sigma = 25.5 \text{ m}$$



正

採用単価表 (閲覧用)

建設物価 2025年 5月号
積算資料 2025年 5月号

番号	名称・規格	単位	単・特別 調査・見積	建設物価	積算資料	採用値 (端数処理後)	採用種別	掲載頁
1	鋼板 中厚板 9~12×914×1829mm	t		福島③(小口)	福島③		物価資料	建P. 42 積P. 40
	スティフナープレート PL-12×356×183 6.137kg/本	本						
2	鋼板 中厚板 16~25×914×1829mm	t		福島③(小口)	福島③		物価資料	建P. 42 積P. 40
	トッププレート 23.864kg/本	本						
3	摩擦接合用高力ボルト 六角 F10T M22×60	本		東北②	東北③		物価資料	建P. 61 積P. 59
4	摩擦接合用高力ボルト 六角 F10T M22×70	本		東北②	東北③		物価資料	建P. 61 積P. 59
5	摩擦接合用高力ボルト 六角 F10T M22×80	本		東北②	東北③		物価資料	建P. 61 積P. 59
6	摩擦接合用高力ボルト 六角 F10T M22×90	本		東北②	東北③		物価資料	建P. 61 積P. 59
7	土木シート 0.19mm-0.25mm 980N/3cm	m2		全国②	全国 I ③		物価資料	建P. 393 積P. 522
8	仮設鋼材賃料 鋼矢板 III型 整備費	t		東北①	東北①		物価資料	建P. 810 積P. 286
9	仮設鋼材賃料 H形鋼 H-400 整備費	t		東北①	東北①		物価資料	建P. 811 積P. 287
10	仮設鋼材賃料 覆工板(補強型)180日(6カ月)以内	m2・月		東北①	東北①		物価資料	建P. 813 積P. 289
11	仮設鋼材賃料 覆工板(補強型)整備費	m2		東北①	東北①		物価資料	建P. 813 積P. 289
12	仮橋・仮栈橋賃料 180日(6ヶ月)以内 ハイパー栈橋 上部工部材	t・日		-	全国 I ①		物価資料	建P. - 積P. 292
13	仮橋・仮栈橋整備費 ハイパー栈橋 上部工部材	t		-	全国 I ①		物価資料	建P. - 積P. 292
14	仮橋・仮栈橋賃料 180日(6ヶ月)以内 ハイパー栈橋 仮設手摺	m・日		-	全国 I ①		物価資料	建P. - 積P. 292
15	仮橋・仮栈橋整備費 ハイパー栈橋 仮設手摺	m		-	全国 I ①		物価資料	建P. - 積P. 292
16	スクラップ 鉄 ヘビー H1	t		福島①②	-		物価資料	建P. 795 積P. -
17	一般形鋼 溝形鋼 SS400 6.5×75×150	t		福島③(小口)	福島③		物価資料	建P. 34 積P. 34
18	一般形鋼 等辺山形鋼 SS400 10×100×100	t		福島③(小口)	福島③		物価資料	建P. 34 積P. 32
19	一般形鋼 溝形鋼 SS400 8×90×200	t		福島③(小口)	福島③		物価資料	建P. 34 積P. 34

追記
追記
追記

誤

採用単価表 (閲覧用)

建設物価 2025年 5月号
積算資料 2025年 5月号

番号	名称・規格	単位	単・特別 調査・見積	建設物価	積算資料	採用値 (端数処理後)	採用種別	掲載頁
1	鋼板 中厚板 9~12×914×1829mm	t		福島③(小口)	福島③		物価資料	建P. 42 積P. 40
	スティフナープレート PL-12×356×183 6.137kg/本	本						
2	鋼板 中厚板 16~25×914×1829mm	t		福島③(小口)	福島③		物価資料	建P. 42 積P. 40
	トッププレート 23.864kg/本	本						
3	摩擦接合用高力ボルト 六角 F10T M22×60	本		東北②	東北③		物価資料	建P. 61 積P. 59
4	摩擦接合用高力ボルト 六角 F10T M22×70	本		東北②	東北③		物価資料	建P. 61 積P. 59
5	摩擦接合用高力ボルト 六角 F10T M22×80	本		東北②	東北③		物価資料	建P. 61 積P. 59
6	摩擦接合用高力ボルト 六角 F10T M22×90	本		東北②	東北③		物価資料	建P. 61 積P. 59
7	土木シート 0.19mm-0.25mm 980N/3cm	m2		全国②	全国 I ③		物価資料	建P. 393 積P. 522
8	仮設鋼材賃料 鋼矢板 III型 整備費	t		東北①	東北①		物価資料	建P. 810 積P. 286
9	仮設鋼材賃料 H形鋼 H-400 整備費	t		東北①	東北①		物価資料	建P. 811 積P. 287
10	仮設鋼材賃料 覆工板(補強型)180日(6カ月)以内	m2・月		東北①	東北①		物価資料	建P. 813 積P. 289
11	仮設鋼材賃料 覆工板(補強型)整備費	m2		東北①	東北①		物価資料	建P. 813 積P. 289
12	仮橋・仮栈橋賃料 180日(6ヶ月)以内 ハイパー栈橋 上部工部材	t・日		-	全国 I ①		物価資料	建P. - 積P. 292
13	仮橋・仮栈橋整備費 ハイパー栈橋 上部工部材	t		-	全国 I ①		物価資料	建P. - 積P. 292
14	仮橋・仮栈橋賃料 180日(6ヶ月)以内 ハイパー栈橋 仮設手摺	m・日		-	全国 I ①		物価資料	建P. - 積P. 292
15	仮橋・仮栈橋整備費 ハイパー栈橋 仮設手摺	m		-	全国 I ①		物価資料	建P. - 積P. 292
16	スクラップ 鉄 ヘビー H1	t		福島①②	-		物価資料	建P. 795 積P. -